

第17期末（2021年8月31日）	
基準価額	28,089 円
純資産総額	18,521 百万円
第17期	
騰落率	34.0%
分配金（税込）合計	0 円

(注1) 基準価額は1万円当たりで表示しています。
(注2) 純資産総額の単位未満は切り捨て表示しています。
(注3) 騰落率は小数点以下第2位を四捨五入しております。

- 投信法の改正により、2014年12月以降、従来の運用報告書に代えて交付運用報告書を交付することと変更されております。
- 本交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書（全体版）に記載しております。
- 当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）は、ありがとう投信株式会社のホームページにて閲覧・ダウンロードすることができます。
- 運用報告書（全体版）は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、右記お問合せ先までお問い合わせください。

【運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法】
右記ホームページにアクセス頂き、「ありがとうファンド」－「運用状況・レポート」－「運用報告書」とお進みください。

ありがとうファンド

（愛称：『ファンドの宝石箱』）
追加型投信/内外/資産複合

交付運用報告書

第17期（決算日 2021年8月31日）
作成対象期間：2020年9月1日～2021年8月31日

●受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、皆様の「ありがとうファンド」は、2021年8月31日に第17期の決算を行いました。第17期も当ファンドは、長期国際分散投資で世界経済及び企業の成長を享受すべく投資先を厳選して運用を行って参りました。

ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。



ありがとう投信
Arigato Asset Management inc.

東京都千代田区内神田 2-15-9 The Kanda 282
ホームページ <https://www.39asset.co.jp>

◆お問合せ先

ありがとう投信株式会社

TEL. 0800-888-3900（フリーコール）

受付時間：8:30～17:30（土日祝日を除く）

お客様へのメッセージ

長谷 俊介（代表取締役社長）



皆さまのありがとうファンドは8月末に第17期決算を行いました。緊急事態宣言下の中、おかげさまで無事に17周年を迎えることができました。これもひとえに皆さまのご支援の賜物であると感謝しております。誠にありがとうございます。

この1年間を振り返ってみますと、各国政府・中央銀行による大規模な金融緩和と財政出動に支えられる中、経済正常化による景気回復期待、企業業績の回復期待から、世界の株式市場は総じて上昇しました。当初はコロナの影響を受けにくいグロース株を中心に買われる展開でしたが、欧米先進国を中心にワクチン接種が進むにつれて景気敏感のバリュー株も買われて相場上昇を牽引してきました。また、国・地域・業種・個別銘柄によるパフォーマンスの格差が大きく広がった一年でもありました。そのような中でありがたいファンドの年間騰落率は+34.0%の上昇となり、今期も相対的に優れた運用成果を残すことができました。弊社は、これからもお客さまから託されたお金を大切に運用し、安定的に優れた運用成果を残してご期待に立ていけるように、短期的な市場変動に惑わされることなく、世界経済の成長及び企業の利益成長の恩恵を享受すべく長期・国際分散・厳選投資で資産運用の王道を歩んで参ります。

真木 喬敏（ファンドマネージャー）



ちょうど去年の今頃、運用報告のメッセージを書いていた際、1年後にまたメッセージを書く頃には新型コロナウイルス感染症の収束に目処がつき、打ち勝った証として子供と一緒に南の海のウミガメに会いに行けるかな～と期待したものです。残念ながら現実は厳しく、庭にビニールプールを広げて終わりました。コロナ禍が始まって1年半が経った今も、コロナは引き続き日常生活の様々な場面に大きな影響を及ぼしています。特に最近身近なところで気になるのは、物価上昇です。ウッドショック、コンテナ運賃高騰などコロナ禍の供給制約による価格高騰はもうしばらく続きそうです。

一方、カネ余りの時代で金融資産の価格も大きく上昇しました。総裁選に出馬する政治家は格差是正をアピールしますが、格差をゼロにするとは決して言いません。なんだかんだ言って金融資産の有無で格差は存在し続けるのでしょうか。物価が上がり、一方でボーナスは減額されるジリ貧の時代に一定程度金融資産を持つのは理にかなっていると思いますが、受益者の皆様はどう考えますか？



投資信託10年部門
優秀ファンド賞
R&I Fund Award 2021

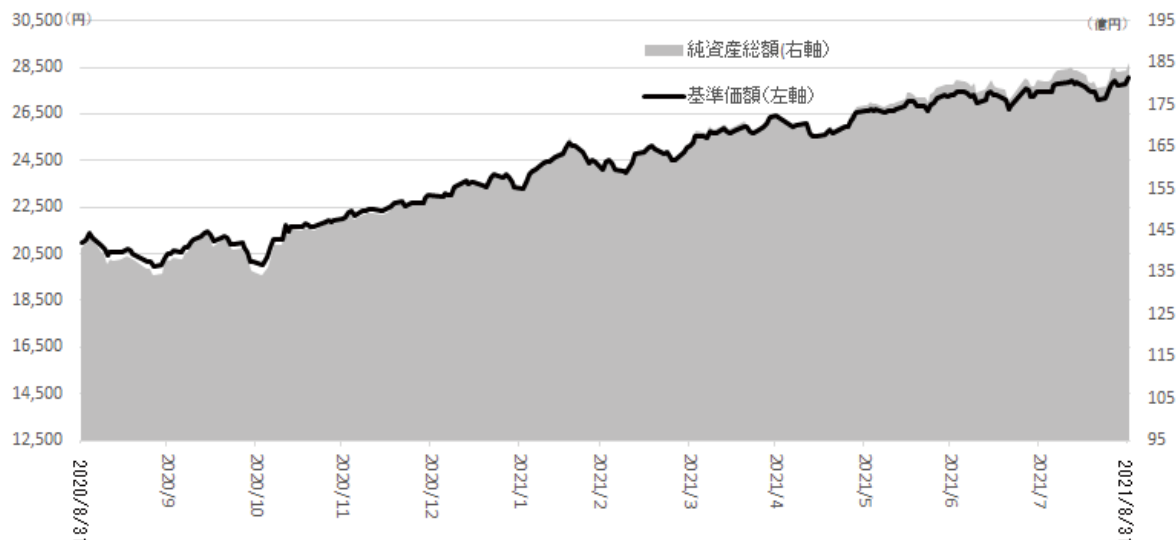
ありがとうファンド
「R&Iファンド大賞2021」
優秀ファンド賞を受賞しました。

格付投資情報センター（R&I）の選定する「R&I ファンド大賞 2021」において「投資信託 10 年/外国株式コア」で「優秀ファンド賞」を受賞しました。

運用経過の説明

○期中の基準価額等の推移

【2020年9月1日～2021年8月31日】



期 首	期 末	既払分配金	騰落率
20,964 円	28,089 円	0 円	34.0%

(注1) 当ファンドにベンチマークはありません。

(注2) 分配を行っておりませんので分配金再投資基準価額は表示しておりません。

(注3) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当期は、金ETFの「[iシェアーズ ゴールド・トラスト](#)」と「[SPDRゴールド・ミニシェアーズ・トラスト](#)」のみ下落要因となり、それ以外のすべての投資先ファンドが当ファンドの基準価額上昇に寄与しました。特に、小型株を主な投資対象としている「[アバディーン・スタンダード・ノースアメリカン・スモーカーカンパニーズ・ファンド](#)」と「[アバディーン・スタンダード・エマージング・マーケット・スモーカーカンパニーズ・ファンド](#)」については、市場平均を大きくアウトパフォームし、当ファンドの基準価額上昇に大きく貢献してくれました。さらに、期中から新規に組み入れを開始した「[アリアンツ・グローバル・エクイティ・グロースファンド](#)」についても、市場平均を上回る好成績で基準価額の上昇に寄与してくれました。最後に為替については、対米ドル、ユーロの両通貨に対して円安が進行し、こちらも当ファンドの基準価額上昇の追い風になりました。

〇1 万口当たりの費用明細

(2020 年 9 月 1 日～2021 年 8 月 31 日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬	241 円	0.990%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額は 24,301 円です。
(投信会社)	(160)	(0.660)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(53)	(0.220)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(27)	(0.110)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	0	0.000	(b) 売買委託手数料＝ $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(投資信託受益証券)	(0)	(0.000)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) その他費用	1	0.003	(c) その他費用＝ $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(監査費用)	(1)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(0.001)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・移転等に要する費用及び金銭信託に係る手数料
合計	241	0.993	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

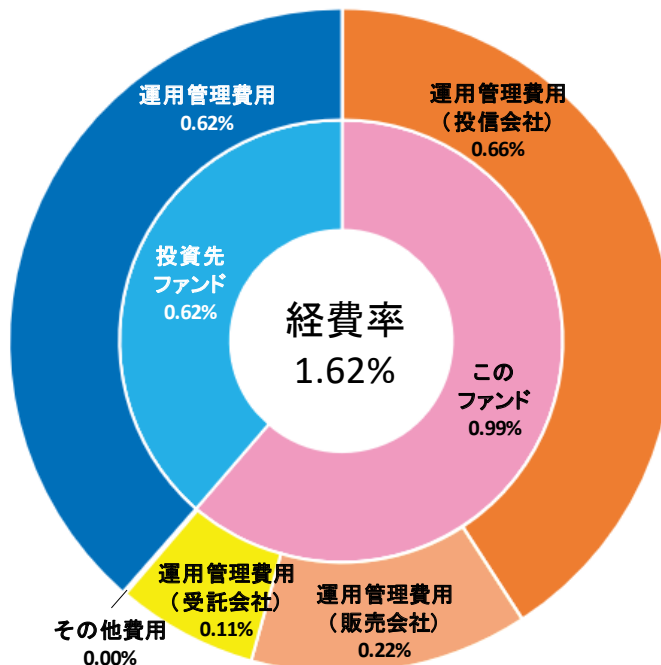
(注2) 各項目の費用は当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(注3) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して 100 を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第 4 位を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

(参考情報)

経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く）当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.62%です。



経費率(①+②)	1.62%
①このファンドの費用の比率	0.99%
②投資先ファンドの経費率	0.62%

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) ②の費用は、各月末の投資先ファンドの保有比率に当該投資先ファンドの運用管理費率を乗じて算出した概算値です。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。小数点以下第3位を四捨五入して表示しているため、合計が一致しない場合があります。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。

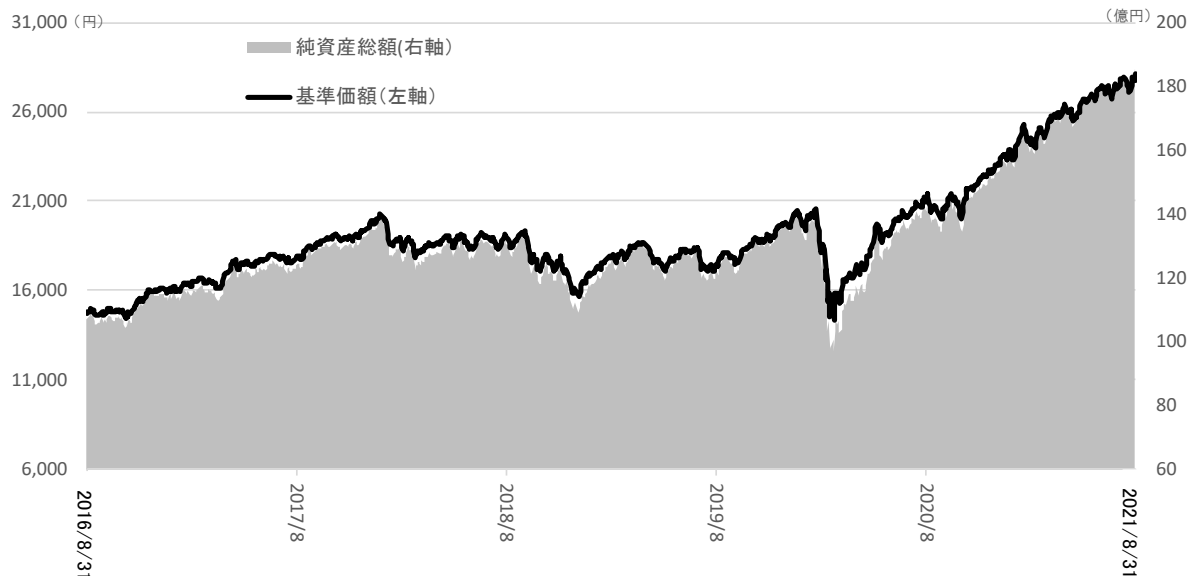
(注) ①の費用と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

○最近5年間の基準価額等の推移

(2016年8月31日～2021年8月31日)



	2016年 8月31日 決算日	2017年 8月31日 決算日	2018年 8月31日 決算日	2019年 9月2日 決算日	2020年 8月31日 決算日	2021年 8月31日 決算日
基準価額 (円)	14,686	17,859	18,975	17,417	20,964	28,089
期間分配金合計(税込) (円)	—	—	—	—	—	—
基準価額の騰落率 (%)	△6.9	21.6	6.2	△8.2	20.4	34.0
純資産総額 (百万円)	10,667	12,385	13,092	12,156	14,087	18,521

(注1) 当ファンドの運用方針に適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を併記していません。

(注2) 当ファンドは分配金を出していませんので、分配金再投資基準価額の騰落率は表示していません。

(注3) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入しております。

(注4) 純資産総額の単位未満は切り捨てて表示しております。

○投資環境（2020年9月～2021年8月）

当期の世界株式市場は、主要な国・地域市場が総じて上昇する形になりました。特に先進国（日本を除く）が市場を牽引し大きく上昇しました。

2020年9月は、コロナ禍で集中的に買われ続けてきた米国の大手ハイテク株を中心に売られる調整色の強い1ヶ月になりました。さらに10月には、米大統領選を控えリスク回避姿勢が強まったことや、欧米を中心に新型コロナウイルス感染が再び拡大したことなどから、おおむね下落基調の相場が継続しました。

その後年末にかけては、[米大統領選でバイデン氏](#)が勝利したこと、新型コロナウイルスに対して有効性の高いワクチンの開発発表、欧米での追加経済対策成立への期待などが好感され投資家心理を支え、世界株式市場は反転、上昇相場に入りました。

年が明けてからも楽観ムードが継続しましたが、1月終盤には個人投資家 vs. ヘッジファンドの戦いが報じられ市場が混乱した為、一時急落する局面も見られました。しかしながら、2月序盤にはこういった個人投資家の投機的売買による混乱も收拾し、米国のバイデン政権が掲げる1.9兆ドル規模の追加経済対策に対する期待から米長期金利が上昇したことや、ワクチン普及による経済活動回復期待から先進国の景気敏感銘柄を中心に上昇相場が継続しました。一方、新興国株式市場では中国全人代で財政金融政策の正常化が示唆されたことや、インドなどでの新型コロナウイルス感染再拡大が嫌気され、先進国対比で出遅れる形になりました。

4月から6月にかけては米国金利の行方に右往左往させられる局面が目立つようになりました。例えば米国の金利上昇にピーク感が出てくる局面では出遅れていた米国のハイテク銘柄などが買われ、年初から続いてきた景気敏感株中心の相場展開からのローテーションが見られました。とは言え、ワクチン普及に伴う世界的な景気回復期待は根強く、先進国株式市場（日本を除く）を中心に上昇傾向が継続しました。日本株式市場では日本国内のワクチン接種が欧米に比べて大幅に遅れていることや、[オリンピック開催](#)に関する混乱などが懸念され、外国人投資家が大きく売り越しました。

7月以降は欧米とそれ以外の株式市場とのパフォーマンスの明暗が分かれる相場展開になりました。欧米では世界的にデルタ株の感染拡大が懸念されて調整する局面がありながらも、4～6月期決算発表が本格化していく中で業績に安心感のある大型グロース株を中心に上昇しました。一方、日本株式市場はオリンピック開催の混乱などにより上値の重い展開が続きました。新興国株式市場では中国政府によるネット企業への規制強化懸念などが嫌気され株価は欧米対比で出遅れました。

○当ファンドの運用経過

当期も引き続き株式を主とした国際分散投資を継続しました。当ファンドの欧州株担当として実績のある[アリアンツ成長株チーム](#)が運用する「[アリアンツ・グローバル・エクイティ・グロースファンド](#)」を新規組み入れるなどして、分散投資を推し進めました。さらに、このファンドの信託報酬は同業他社比で比較的安く設定されており、当期も引き続き当ファンド全体の信託報酬を下げるべく信託報酬が安くかつ長期で優れた運用パフォーマンスを有するファンドへのスイッチングも継続しました。

(参考情報) 前期末とのファンド組入比率の比較

ファンド名	16期末 組入比率	当期末 組入比率
アライアンス・バーンスタイン・アメリカン・グロース・ポートフォリオ	18.3%	19.1%
アリアンツ・ユーロランド・エクイティ・グロース	16.6%	17.5%
アバディーン・スタンダード・ノースアメリカン・スモラーカンパニーズ・ファンド	11.1%	12.5%
アバディーン・スタンダード・エマージング・マーケット・スモラーカンパニーズ・ファンド	9.8%	11.1%
アリアンツ・ヨーロッパ・エクイティ・グロース・セレクト	14.0%	9.1%
アライアンス・バーンスタイン・エマージング・マーケット・マルチアセット・ポートフォリオ	11.0%	8.8%
アリアンツ・グローバル・エクイティ・グロース	-	8.0%
アライアンス・バーンスタイン・エマージング・マーケット・ロウ・ボラティリティ・エクイティ・ポートフォリオ	8.0%	5.9%
コムジェスト日本株式ファンド(適格機関投資家限定)	6.1%	4.2%
iシェアーズ ゴールド・トラスト	2.9%	2.1%
SPDRゴールド・ミニシェアーズ・トラスト	0.9%	0.6%
組入ファンド数	10	11

(注1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。(注3) ファンドの正式名称は交付目論見書をご参照ください。

(注2) 小数点以下第2位を四捨五入しております。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に適当な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。従って、当ファンドとベンチマーク（参考指数）との対比グラフは表示しておりません。

○分配金

基準価額の水準、市況動向等の諸々の状況を勘案し、前期に引き続き分配無しとさせていただきます。なお、分配にあてず信託財産内に留保した利益につきましては、運用方針に基づいて運用いたします。

(単位：円、1万口当たり・税引前)

第 17 期 (2020 年 9 月 1 日～2021 年 8 月 31 日)	
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	18,331

(注) 当期の収益および当期の収益以外は、小数点以下を切捨てて表示しているため、合計した額が当期の分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

当ファンドは、リスクを抑えながら資産の長期的な成長を目指す投資方針を続けて参ります。日本に限らず世界で活躍する成長企業の成長性を享受できるよう引き続き国際分散投資を徹底いたします。また、丹念な企業調査に基づく伝統的な運用スタイルのファンドを厳選選別し組み入れていくことで、リスクを抑制いたします。

お知らせ

当期中の約款変更について

当期中に実施した約款変更は以下の通りです。

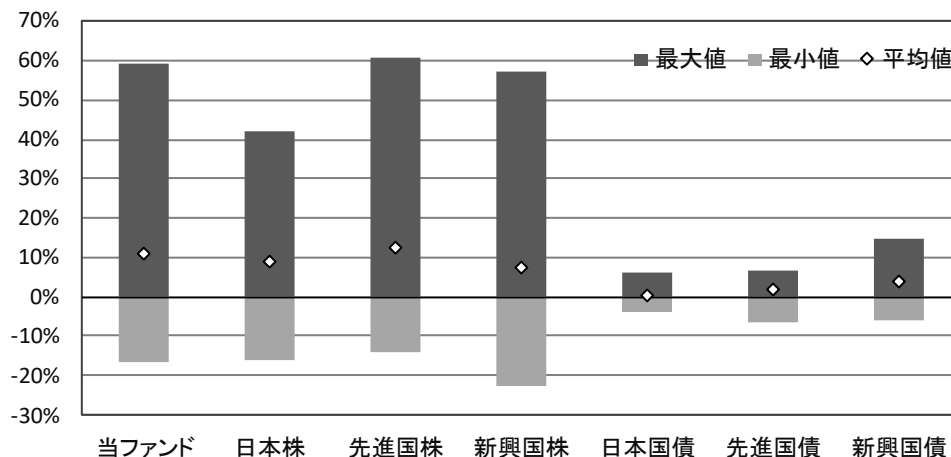
- ① 2020年11月30日 当ファンドが投資を行う投資信託証券の変更（信託約款の附則）
投資対象ファンドの変更に伴い、投資信託約款の附則に所要の変更を行いました。
- ② 2021年5月31日 当ファンドが投資を行う投資信託証券の変更（信託約款の附則）
投資対象ファンドの変更に伴い、投資信託約款の附則に所要の変更を行いました。

当ファンドの概要

商 品 分 類	追加型投信／内外／資産複合
信 託 期 間	無期限
運 用 方 針	当ファンドは、投資家の方々の長期的な資産形成のお手伝いをさせていただくことを目的とし、複数のファンドに分散投資を行ない、信託財産の成長を計ることを目標として運用を行ないます。
主 要 運 用 対 象	主として国内外の株式等を投資対象とする投資信託証券を投資対象とします。
運 用 方 法	運用にあたっては、景気変動のサイクルに沿った、アセットアロケーションの切り替えを大前提とします。厳しい基準に基づいて選択されたファンドを活用し、景気サイクルのダイナミズムを先取りする形で、資産配分を行っていきます。運用成果については、特定のベンチマークを設けることはしません。 短期的な市場変動に惑わされることなく、長期的な資産の成長を目指して運用を行います。
分 配 方 針	毎決算時に、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案し決定します。（分配を行わないこともあります。）分配金は税引後自動的に全額再投資されます。

(参考情報) 当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較

(2016年9月末～2021年8月末)



(単位: %)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	59.5	42.1	60.6	57.1	6.1	6.4	15.0
最小値	-16.8	-16.0	-14.0	-22.8	-3.9	-6.6	-5.9
平均値	11.2	8.9	12.5	7.5	0.4	1.6	3.8

(注1) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 2016年9月～2021年8月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

【各資産クラスの指数】

日本株 : TOPIX 配当込み指数

先進国株 : FactSet Market Indices Developed Countries (配当込み)

新興国株 : FactSet Market Indices Emerging Countries (配当込み)

日本国債 : ブルームバーク・バークレイズ・グローバル国債 : 日本インデックス

先進国債 : ブルームバーク・バークレイズ・グローバル国債 : G7インデックス (ヘッジなし円ベース)

新興国債 : ブルームバーク・バークレイズ新興市場自国通貨建て国債インデックス (ヘッジなし円ベース)

(注) 海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

※上記指数はファクトセットより取得しています。

※代表的な資産クラスの騰落率はファクトセットのデータベースをもとに、ありがとう投信株式会社が計算しています。

TOPIX に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、東京証券取引所に帰属します。

ブルームバーク® (BLOOMBERG®) はブルームバーク・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社 (以下「ブルームバーク」と総称します。) の商標およびサービスマークです。バークレイズ® (BARCLAYS®) は、ライセンスの下で使用されている、バークレイズ・バンク・ビーエルシー (その関係会社と総称して「バークレイズ」といいます。) の商標およびサービスマークです。ブルームバークまたはブルームバークへのライセンス付与者 (バークレイズを含みます。) は、ブルームバーク・バークレイズ指数に対する一切の専有権を有しています。ブルームバークおよびバークレイズのいずれも、このマテリアルを承認もしくは支持するものではなく、また、このマテリアルに含まれるいかなる情報の正確性もしくは完全性についても保証するものではなく、明示黙示を問わず、このマテリアルから得られる結果に関していかなる保証も行わず、また、法律上認められる最大限において、ブルームバークおよびバークレイズのいずれもこのマテリアルに関して生じるいかなる侵害または損害についても何らの責任も債務も負いません。

当ファンドのデータ

○当ファンドの組入資産の内容

(2021 年 8 月 31 日現在)

組入ファンド	組入比率
アライアンス・バーンスタイン・アメリカン・グロース・ポートフォリオ	19.1%
アリアンツ・ユーロランド・エクイティ・グロース	17.5%
アバディーン・スタンダード・ノースアメリカン・スモール・カンパニーズ・ファンド	12.5%
アバディーン・スタンダード・エマージング・マーケット・スモール・カンパニーズ・ファンド	11.1%
アリアンツ・ヨーロッパ・エクイティ・グロース・セレクト	9.1%
アライアンス・バーンスタイン・エマージング・マーケット・マルチアセット・ポートフォリオ	8.8%
アリアンツ・グローバル・エクイティ・グロース	8.0%
アライアンス・バーンスタイン・エマージング・マーケット・ロウ・ボラティリティ・エクイティ・ポートフォリオ	5.9%
コムジェスト日本株式ファンド(適格機関投資家限定)	4.2%
ジェアーズ・ゴールド・トラスト	2.1%
SPDRゴールド・ミニジェアーズ・トラスト	0.6%
その他(短期金融資産等)	0.9%
組入ファンド数	11 銘柄

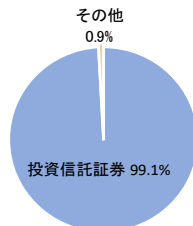
(注1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 全銘柄に関する詳細な情報につきましては運用報告書(全体版)に記載されております。

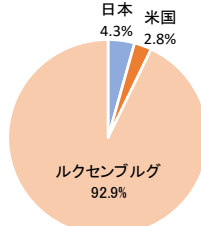
(注3) 小数点以下第2位を四捨五入しております。

(注4) ファンドの正式名称は交付目論見書をご参照ください。

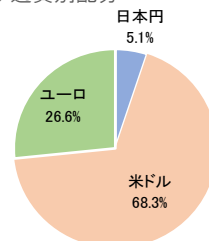
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注) 資産別・通貨別配分比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分(発行国基準)の比率はポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。

○純資産等

項 目	第 17 期末
	2021 年 8 月 31 日
純 資 産 総 額	18,521,123,080 円
受 益 権 総 口 数	6,593,843,775 口
1 万口当たり基準価額	28,089 円

(注) 期中における追加設定元本額は 382,702,890 円、同解約元本額は 508,762,244 円です。

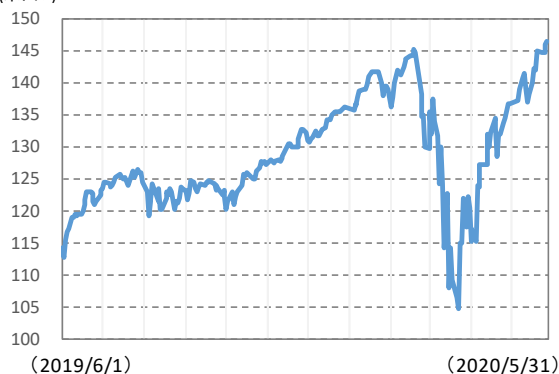
○組入ファンドの概要

以下は当ファンドが投資対象としているファンドの現況です。詳細な内容については運用報告書（全体版）に記載しております。

アライアンス・バーンスタイン・アメリカン・グロース・ポートフォリオ

◆基準価額の推移

(米ドル)



◆費用明細

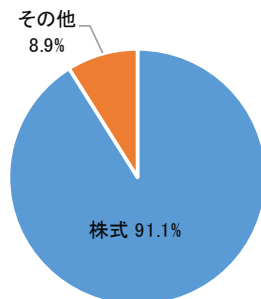
販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.70%

◆組入上位 10 銘柄

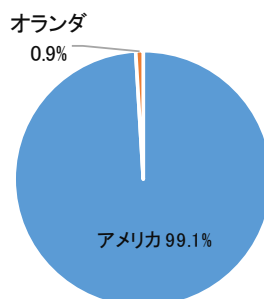
(2020 年 5 月 31 日現在)

	銘柄名	通貨	国/地域	投資比率(%)
1	Alphabet, Inc. - Class C	米ドル	アメリカ	6.9%
2	Microsoft Corp.	米ドル	アメリカ	6.9%
3	Facebook, Inc. - Class A	米ドル	アメリカ	5.3%
4	Amazon.com, Inc.	米ドル	アメリカ	4.8%
5	UnitedHealth Group, Inc.	米ドル	アメリカ	4.5%
6	Visa, Inc. - Class A	米ドル	アメリカ	4.4%
7	Monster Beverage Corp.	米ドル	アメリカ	3.8%
8	Zoetis, Inc.	米ドル	アメリカ	3.4%
9	Vertex Pharmaceuticals, Inc.	米ドル	アメリカ	3.3%
10	Intuitive Surgical, Inc.	米ドル	アメリカ	3.1%

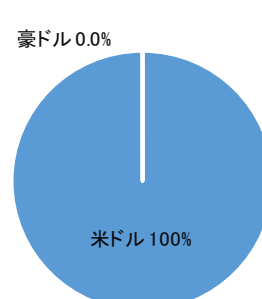
◆資産別配分



◆国別配分



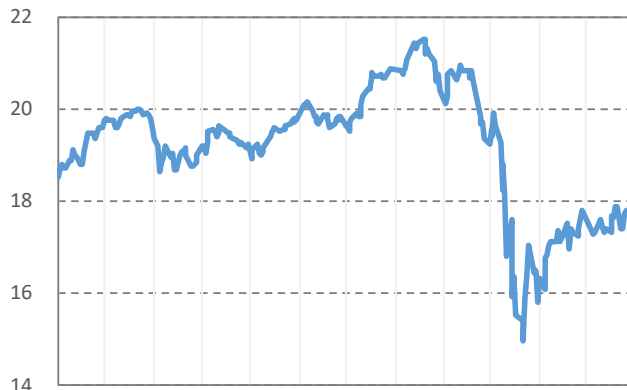
◆通貨別配分



アライアンス・バーンスタイン・エマージング・マーケット・ロウ・ボラティリティ・エクイティ・ポートフォリオ

◆基準価額の推移

(米ドル)



(2019/6/1)

(2020/5/31)

◆費用明細

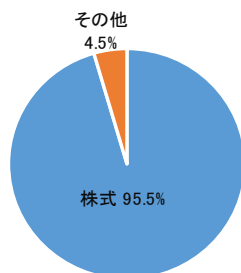
販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.85%

◆組入上位 10 銘柄

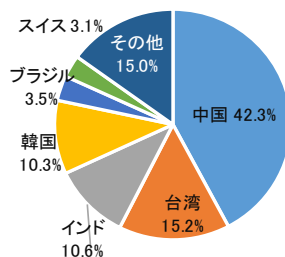
(2020 年 5 月 31 日現在)

	銘柄名	国/地域	投資比率(%)
1	Alibaba Group Holding Ltd.	中国	7.8%
2	Tencent Holdings Ltd.	中国	7.2%
3	Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd.	台湾	6.3%
4	Samsung Electronics Co., Ltd.	韓国	5.2%
5	Ping An Insurance Group Co. of China Ltd.	中国	3.4%
6	Kweichow Moutai Co., Ltd. - Class A	中国	3.2%
7	Nestle SA (REG)	スイス	3.0%
8	Infosys Ltd. (Sponsored ADR)	インド	2.6%
9	China Yangtze Power Co., Ltd. - Class A	中国	2.5%
10	NCSOFT Corp.	韓国	2.4%

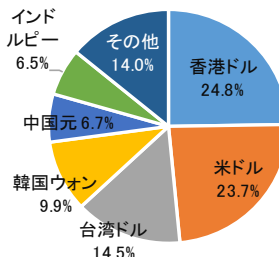
◆資産別配分



◆国別配分



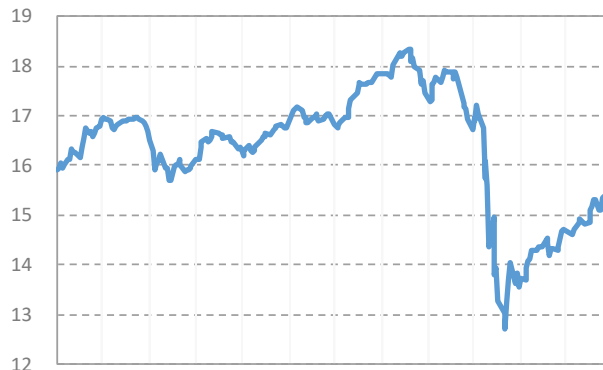
◆通貨別配分



アライアンス・バーンスタイン-エマージング・マーケット・マルチアセット・ポートフォリオ

◆基準価額の推移

(米ドル)



(2019/6/1)

(2020/5/31)

◆費用明細

販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.80%

◆組入上位 10 銘柄

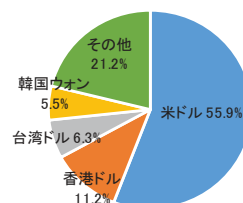
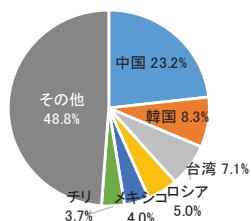
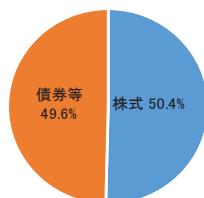
(2020 年 5 月 31 日現在)

	銘柄名	国/地域/種別	投資比率(%)
1	Samsung Electronics Co., Ltd.	韓国	3.6%
2	Alibaba Group Holding Ltd. (ADR)	中国	2.9%
3	Tencent Holdings Ltd.	中国	2.4%
4	Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd.	台湾	1.7%
5	LUKOIL PJSC (Sponsored ADR)	ロシア	1.5%
6	Russian Foreign Bond – Eurobond 5.25%, 6/23/47	ロシア	1.3%
7	Qatar Government International Bond 4.40%, 4/16/50	カタール	1.2%
8	Hana Financial Group, Inc.	韓国	1.2%
9	China CITIC Bank Corp., Ltd. – Class H	中国	1.2%
10	Ukraine Government International Bond 7.75%, 9/01/23 – 9/01/27	ウクライナ	1.1%

◆資産別配分

◆国別配分

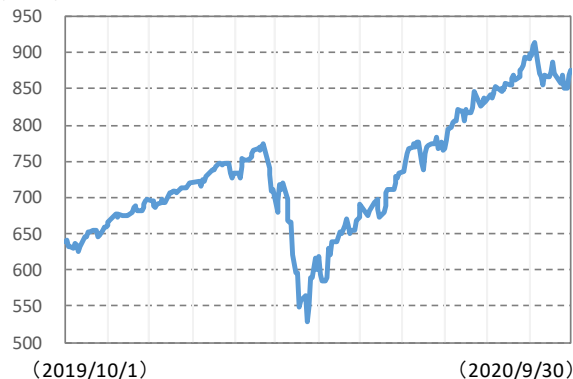
◆通貨別配分



アリアンツ・グローバル・エクイティ・グロース

◆基準価額の推移

(米ドル)



◆費用明細

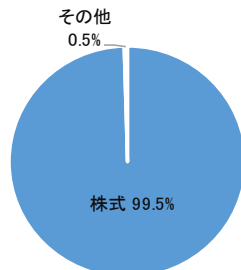
販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.45%

◆組入上位 10 銘柄

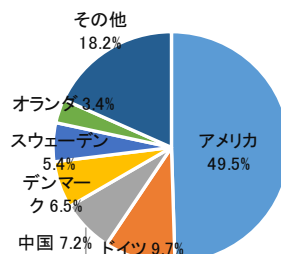
(2020 年 9 月 30 日現在)

	銘柄名	通貨	国/地域	投資比率(%)
1	AMAZON.COM INC	米ドル	アメリカ	4.0%
2	MICROSOFT CORP	米ドル	アメリカ	4.0%
3	ALIBABA GROUP HOLDING-SP ADR	米ドル	中国	3.8%
4	VISA INC-CLASS A SHARES	米ドル	アメリカ	3.6%
5	TENCENT HOLDINGS LTD	香港ドル	中国	3.4%
6	ASML HOLDING NV	ユーロ	オランダ	3.3%
7	S&P GLOBAL INC	米ドル	アメリカ	3.2%
8	STONECO LTD-A	米ドル	ブラジル	2.9%
9	SAP SE	ユーロ	ドイツ	2.7%
10	ADOBE INC	米ドル	アメリカ	2.5%

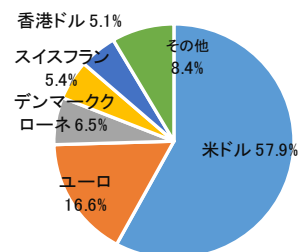
◆資産別配分



◆国別配分



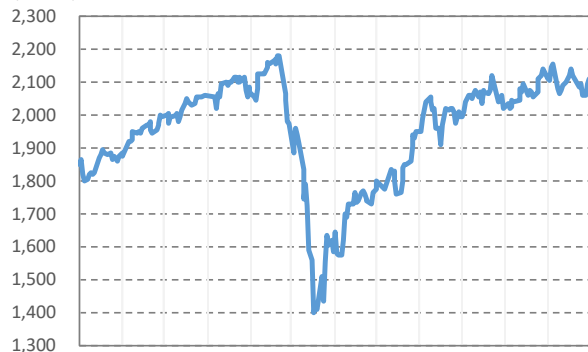
◆通貨別配分



アリアンツ・ユーロランド・エクイティ・グロース

◆基準価額の推移

(ユーロ)



(2019/10/1)

(2020/9/30)

◆費用明細

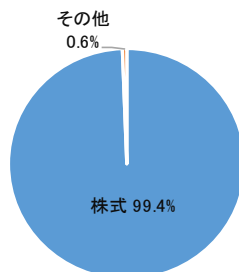
販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.45%

◆組入上位 10 銘柄

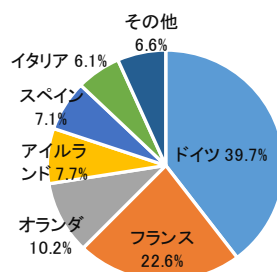
(2020 年 9 月 30 日現在)

	銘柄名	通貨	国/地域	投資比率(%)
1	ASML HOLDING NV	ユーロ	オランダ	7.5%
2	SAP SE	ユーロ	ドイツ	6.6%
3	LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUI	ユーロ	フランス	5.3%
4	KINGSPAN GROUP PLC	ユーロ	アイルランド	3.7%
5	ZALANDO SE	ユーロ	ドイツ	3.6%
6	WORLDLINE SA	ユーロ	フランス	2.8%
7	BECHTLE AG	ユーロ	ドイツ	2.8%
8	NEMETSCHEK SE	ユーロ	ドイツ	2.8%
9	AMPLIFON SPA	ユーロ	イタリア	2.7%
10	L'OREAL	ユーロ	フランス	2.7%

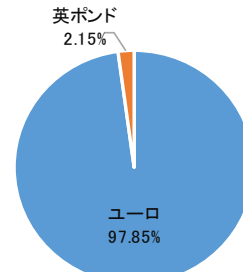
◆資産別配分



◆国別配分



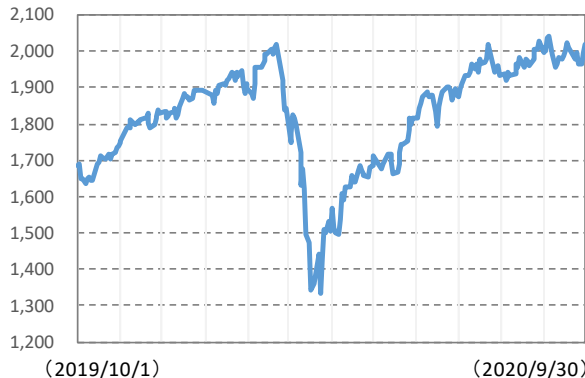
◆通貨別配分



アリアンツ・ヨーロッパ・エクイティ・グロース・セレクト

◆基準価額の推移

(ユーロ)



◆費用明細

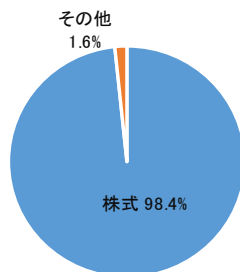
販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.45%

◆組入上位 10 銘柄

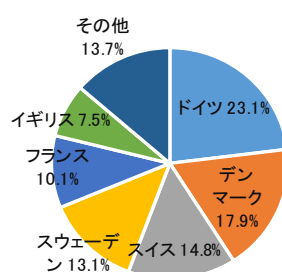
(2020 年 9 月 30 日現在)

	銘柄名	通貨	国/地域	投資比率(%)
1	ASML HOLDING NV	ユーロ	オランダ	6.4%
2	SAP SE	ユーロ	ドイツ	6.3%
3	DSV PANALPINA A/S	デンマーククローネ	デンマーク	6.3%
4	INFINEON TECHNOLOGIES AG	ユーロ	ドイツ	5.2%
5	SIKA AG-REG	スイスフラン	スイス	5.0%
6	NOVO NORDISK A/S-B	デンマーククローネ	デンマーク	4.6%
7	ZALANDO SE	ユーロ	ドイツ	3.9%
8	HEXAGON AB-B SHS	スウェーデンクローナ	スウェーデン	3.5%
9	ADIDAS AG	ユーロ	ドイツ	3.4%
10	ATLAS COPCO AB-A SHS	スウェーデンクローナ	スウェーデン	3.2%

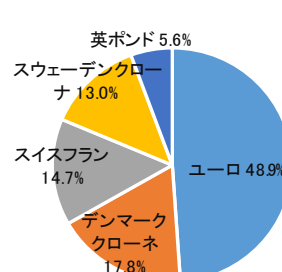
◆資産別配分



◆国別配分



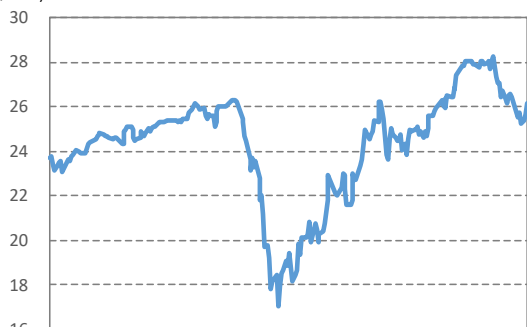
◆通貨別配分



アバディーン・スタンダード・ノースアメリカン・スモラーカンパニーズ・ファンド

◆基準価額の推移

(米ドル)



(2019/10/1)

(2020/9/30)

◆費用明細

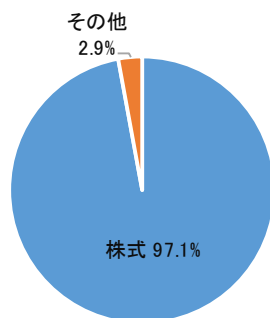
販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.75%

◆組入上位 10 銘柄

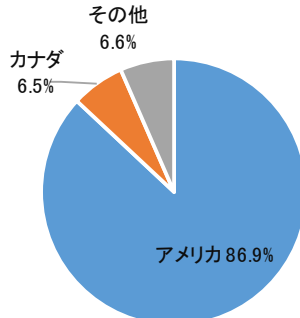
(2020 年 9 月 30 日現在)

	銘柄名	通貨	国/地域	投資比率(%)
1	テトラ・テック	米ドル	アメリカ	2.8%
2	ハブ・グループ	米ドル	アメリカ	2.7%
3	ジブラルタル・インダストリーズ	米ドル	アメリカ	2.6%
4	マーキュリー・システムズ	米ドル	アメリカ	2.6%
5	グローバース・メディカル	米ドル	アメリカ	2.5%
6	パーフィシエント	米ドル	アメリカ	2.5%
7	ラビット7	米ドル	アメリカ	2.4%
8	BJ's Wholesale Club Holdings Inc	米ドル	アメリカ	2.4%
9	サイア	米ドル	アメリカ	2.4%
10	ファースト・インターステート・バンクシステム	米ドル	アメリカ	2.4%

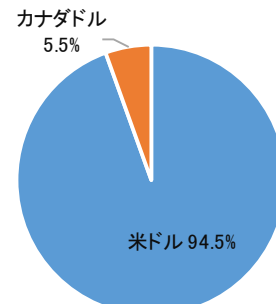
◆資産別配分



◆国別配分



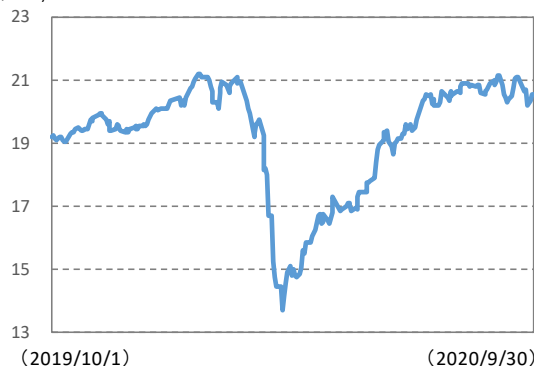
◆通貨別配分



アバディーン・スタンダード・エマージング・マーケット・スモールカンパニーズ・ファンド

◆基準価額の推移

(米ドル)



◆費用明細

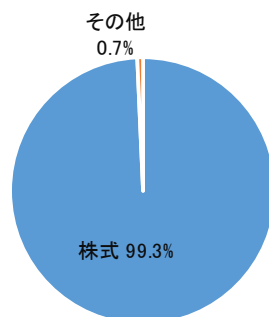
販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.80%

◆組入上位 10 銘柄

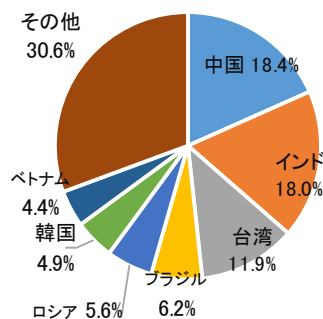
(2020 年 9 月 30 日現在)

	銘柄名	国/地域	投資比率(%)
1	ベルガ・グループ	ロシア	4.2%
2	エムファシス	インド	4.0%
3	ASMインターナショナル	オランダ	3.4%
4	金蝶国際軟件集団[キングデーInt'lソフトウェア]	中国	3.3%
5	致茂電子[クロマTE]	台湾	3.3%
6	太平洋航運集団[パシフィック・ペイسن・ SHIPPING]	香港	3.1%
7	FPT	ベトナム	2.9%
8	宝雅国際[ホヤ・インターナショナル]	台湾	2.9%
9	シンジーン・インターナショナル	インド	2.8%
10	中升控股[チョンサン・グループ・ホールディング]	中国	2.8%

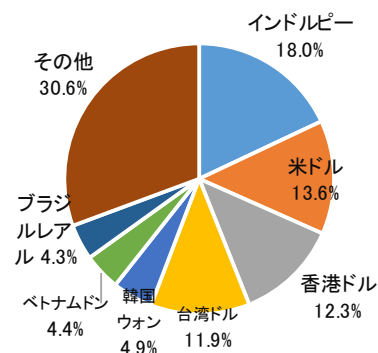
◆資産別配分



◆国別配分



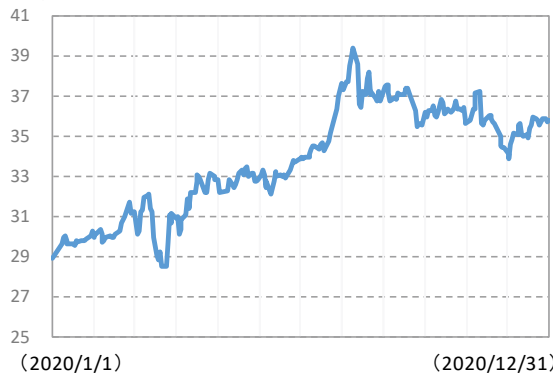
◆通貨別配分



i シェアーズ ゴールド・トラスト

◆基準価額の推移

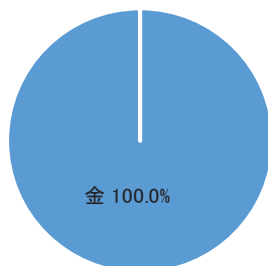
(米ドル)



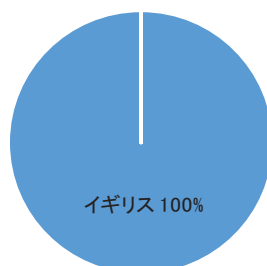
◆費用明細

販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.25%

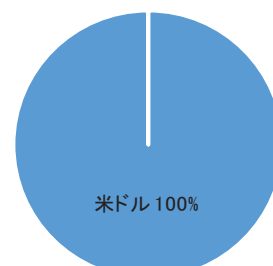
◆資産別配分



◆国別配分



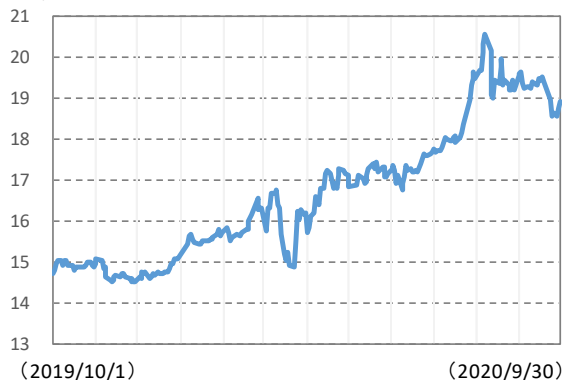
◆通貨別配分



SPDR ゴールド・ミニシェアーズ・トラスト

◆基準価額の推移

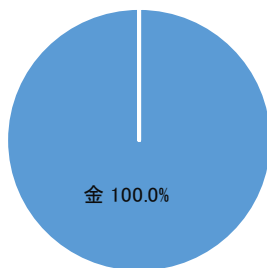
(米ドル)



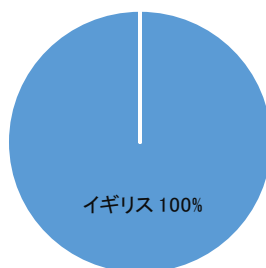
◆費用明細

販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.18%

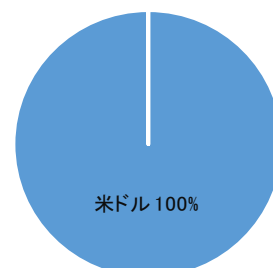
◆資産別配分



◆国別配分



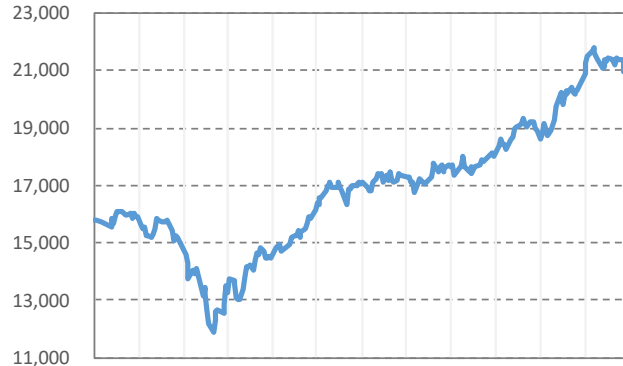
◆通貨別配分



コムジェスト日本株式ファンド(適格機関投資家限定)

◆基準価額の推移

(円)



(2019/12/26)

(2020/12/25)

◆組入ファンド

(2020年12月25日現在)

	組入比率
コムジェスト日本株式マザーファンド	99.6%
コール・ローン等、その他	0.4%
組入銘柄数	1銘柄

(注)組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

◆1万口当たりの費用明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	143	0.856	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(92)	(0.550)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(46)	(0.275)	運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(5)	(0.031)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	11	0.063	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(11)	(0.063)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) そ の 他 費 用	1	0.007	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(1)	(0.007)	・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	155	0.926	
期中の平均基準価額は、16,670円です。			

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

(注) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

【参考情報】コムジェスト日本株式マザーファンド

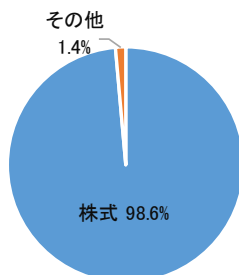
※コムジェスト日本株式ファンドの実質的な投資先を明確にするために同ファンドが投資するマザーファンドの運用状況を掲載しております。

◆組入上位 10 銘柄

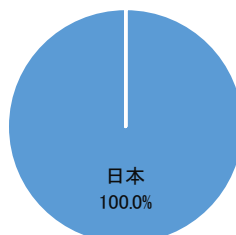
(2020 年 12 月 25 日現在)

	銘柄名	国	業種	投資比率(%)
1	ダイフク	日本	資本財・サービス	4.5%
2	コーセー	日本	生活必需品	4.2%
3	エムスリー	日本	ヘルスケア	3.9%
4	シスメックス	日本	ヘルスケア	3.9%
5	日本電産	日本	資本財・サービス	3.8%
6	ファーストリテイリング	日本	一般消費財・サービス	3.7%
7	リクルートホールディングス	日本	資本財・サービス	3.2%
8	ビジョン	日本	生活必需品	3.1%
9	ダイキン工業	日本	資本財・サービス	3.1%
10	キーエンス	日本	情報技術	3.1%
組入銘柄数				37銘柄

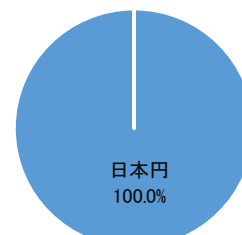
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注1) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注2) 国は、コムジェストSAの判断によります。

直接販売状況

2021年8月31日決算日現在 有効口座数（※）4,934 口座 ※決算日現在残高のないお客様も含みます。

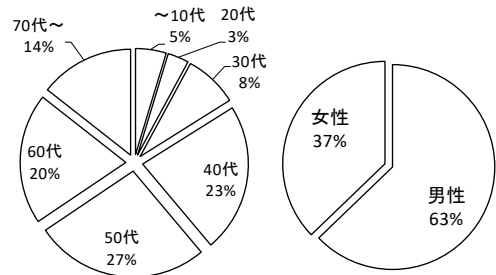
当期末現在で口座数が4,934 口座（内法人31 口座）となりました。一人当たりの平均保有残高は3,753 千円です。当期間の新規口座開設件数は182 口座でした。家族・知人の紹介を口座開設のきっかけとされる方が約半数を占めております。一方、口座閉鎖数は67 口座となりました。

◆お客様の特徵

年代別では、50 代のお客様が27%と最も多く、40 代から60 代のお客様が全体の約7割となっております。

◆ファンド設定・解約の状況

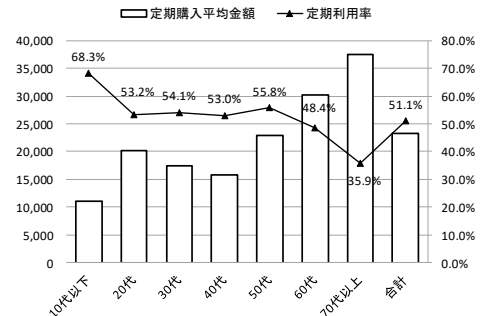
第17 期においては、設定金額が933 百万円、解約金額が1,220 百万円となり、金額ベースで287 百万円の純流出となりました。主な要因としては、基準価額が上昇し最高値圏で推移したことによる利益確定の換金が増えたことが上げられます。また、ありがたいとうファンドの純資産額は、期中平均160 億円となりました。



◆定期積立サービス

当サービスをご利用されているお客様の割合は51.1%（分母：有効口座数）。一人当たりの定期購入金額平均は23,314 円でした。

長期・国際分散・積立投資は資産形成の王道であります。少額から積立投資を継続することで時間分散によってリスクを抑えながら資産形成ができるので、特にこれから将来に備えていく現役世代の方にご利用をおすすめしております。



◆運用状況を随時お伝えしております。

毎月上旬発行の月次レポートやありがたいブログ等で運用状況や資産運用に役に立つ情報発信しております。また、資産運用無料個別相談を随時実施しております。今後も引き続きお客様の資産運用を入口から出口まで一生涯サポートさせていただきます。

「R&I ファンド大賞」についての注記：「R&I ファンド大賞」は、R&I が信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報（ただし、その正確性及び完全性につき R&I が保証するものではありません）の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務（信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務）です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利は R&I に帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。